

観光地周遊バス「カゴシマシティビュー」の歩み

1. カゴシマシティビュー誕生の背景

カゴシマシティビューは、鹿児島市内の主要観光地を効率よく巡るバスとして平成6年（1994年）に運行を開始しました。市内観光の利便性向上と観光振興を目的に導入され、鹿児島中央駅を起点に、城山や西郷隆盛銅像前、仙巖園周辺などの観光スポットを結ぶ交通手段として親しまれています。



2. カゴシマシティビューの概要

運行開始当初はレトロ調の車両を採用し、移動そのものを楽しめるバスとして注目を集めました。その後、利用者ニーズの変化に合わせてルートの見直し等を行い、現在は、鹿児島中央駅から天文館、西郷銅像前、城山、仙巖園、かごしま水族館などを巡る約80分の巡回コースで運行されており、主要観光地を効率的に周遊できる観光交通の役割を果たしています。

また、車内では日本語と英語での観光案内放送により、鹿児島の歴史や文化に関する情報を提供しているほか、市電・市バスと共通で利用できる一日乗車券を販売するなど、利用者に快適に観光いただけるようサービスを提供しています。



3. 近年の利用状況と役割

カゴシマシティビューは、コロナ禍からの観光需要の回復に伴い、近年では年間30万人を超える多くの方々にご利用いただいています。また、鹿児島港への外国クルーズ船の寄港数が過去最高を更新する中、外国人観光客の利用も年々増加しています。カゴシマシティビューに乗りいただくことで、主要な観光スポットへ乗り換えなしでスムーズにアクセスでき、初めて鹿児島を訪れる方でも迷うことなく安心して観光をお楽しみいただけます。さらに、バスの個性的な外観や心地よい内装が特別な観光体験を演出し、車窓からの景色を眺めながら、目的地に向かうひとときも鹿児島の魅力を感じられ、ワクワクする旅の思い出としていただけます。

4. 西郷プロジェクトとの連携

令和8年度から令和9年度にかけて、鹿児島市では「西郷隆盛生誕200年・没後150年記念プロジェクト」が展開されます。このプロジェクトは、西郷隆盛の生涯のストーリーを通して鹿児島の歴史や文化、食、自然など多彩な魅力を全国に発信する取組であり、官民で連携して進められています。



カゴシマシティビューは、西郷隆盛銅像前、西郷洞窟前、西郷南洲顕彰館前など、西郷隆盛ゆかりの地を結ぶルートを運行していることから、このプロジェクトを契機に、より多くの方々に西郷隆盛ゆかりの地や鹿児島の歴史・文化への関心を深めていただくとともに、カゴシマシティビューをご利用いただきながら周遊を楽しんでいただくことを期待しています。

5. おわりに

今後もカゴシマシティビューは、時代の変化に対応しながら、国内外から訪れる多くの方々が鹿児島の魅力を体感できる観光交通として、利便性と魅力の向上を図り、観光振興とまちのにぎわい創出に貢献していきます。

〈問い合わせ〉 鹿児島市交通局バス事業課運輸係
電話：099-257-2117